



平成 30 年度 文化庁「戦略的芸術創造文化推進事業」
東京都無形文化財×テクノロジー×ネット文化の融合 映像演出による

「江戸写し絵 on 春の隅田川 船上」 上演とネット中継

2019 年 3 月 28 日 (木) ①17:30-18:50 ②19:10-20:30 ③20:50-22:10



《ごあいさつ》

本日は、ご多忙なか、ご来場くださりまして、誠にありがとうございます。

本公演は、江戸時代後期に結城座が興行していた、隅田川の船の上で江戸写し絵をご覧頂くという粋な芸能の 150 年ぶりの復活上演です。

屋形船に乗り、桜咲く東京都の歴史的建造物の橋々を通りながら、伝統の写し絵芝居をご覧頂くという、伝統と風流尽くしの、大人の夜遊び企画となっております。(お子さん方も、大人の方同伴にてご参加頂けます。)

実は、この写し絵船上上演は、本来、夏の夜の夕涼みに上演していたものです。それを今回は、趣向を変えまして、桜咲く隅田川を船で遊びながら、さらに江戸写し絵も見ることが出来る。桜の川下りだけでも十分魅力的なところへ、宇野亜喜良さんの美麗でコワイお菊を、さらに人間国宝・今藤政太郎社中の長唄、鳴物生演奏、もちろん結城座写し絵師勢揃いでご覧に入れる、というてんこ盛りの贅を尽くした内容となっております。

いま東京では、あと 484 日といよいよ迫ってきた 2020 年オリンピック・パラリンピックに向けて、新たな東京の魅力～大人が嗜む文化的ナイトスポット～を作り、国内外から東京にみえるお客様をお迎えする計画が進行中。その先駆けともなる公演です。お集まり頂いた皆様と共に、新しい「江戸・東京名物」を育てていければ幸いです。

また、本公演は、現代の手法も取り入れ、ネット中継と配信も行います。

江戸から今によみがえった「江戸写し絵 船上上演」、乗船される方も、中継や配信をご覧になる方も、どうぞ、最後までごゆっくりお楽しみください。

最後に、主催である文化庁様はじめ、ご協賛、ご協力の皆様に厚く感謝申し上げます。



平成 31 年 3 月 28 日

江戸祭あやつり人形 結城座

国記録選択無形民俗文化財／東京都無形文化財

《出演者》

【写し絵師】江戸祭あやつり人形 結城座

三代目 両川船遊 (十二代目 結城孫三郎)、結城 千恵、結城 数馬、岡 泉名、湯本 久キ、小貫 泰明

【演奏】今藤政太郎社中

唄：今藤 政貴、今藤 政之祐 三味線：今藤 政十郎、今藤 龍市郎 鳴物：藤舎 清之

笛：藤舎 貴生 琴 (録音)：中山 敏裕 監修：今藤 政太郎



〈STAFF〉

脚本／脚本監修：田中 純／結城 千恵

構成／構成監修：宇野 亜喜良／結城 千恵

写し絵画：宇野 亜喜良

作曲：今藤 政太郎（人間国宝） 作調：望月 太津之

舞台監督：森下 紀彦

舞台監督補佐：橋本 可奈子、秋成 絵美、西村 浩史

大道具：スマイルステージ 舞台協力：株式会社ユーマックス、有限会社 C-COM

照明プラン：齋藤 茂男（シアタークリエイション）

照明オペレーション：足立 昌弥（シアタークリエイション）

音響プラン、オペレーション 島 猛（ステージオフィス）

結城座制作：澤田 麻希、築地 誠、土居 亜紗子、野口 晴美、和田 光、

受付協力：結城 育子 塾生協力：安藤 光、石井 恵子、大島 千波、後 藤昌美、柴 寛子

英語翻訳：ボイド 眞理子 中国語翻訳：株式会社インター・コア

英語通訳：加藤 眞由美 中国語通訳：崔 永順



〈クレジット〉

主催：文化庁、公益財団法人 江戸糸あやつり人形 結城座（国記録選択無形民俗文化財／東京都無形文化財）

協賛：東レ株式会社、COFFEE HALL くぐつ草

協力：MPUF（マイクロソフト プロジェクト ユーザーズ フォーラム）、株式会社 VRaiB、浅草・屋形船 船宿 釣新、
一般財団法人大日本蚕糸会、東京学芸大学、特定非営利法人子どもと生活文化協会、
株式会社コクテール堂

もう一つの「江戸写し絵 on 春の隅田川 船上」の楽しみ方のご案内 動画配信サイト「SHOWROOM」での同時生配信

本日の上演の様子が WEB で生中継されております！

ご乗船のお客様におかれましては、同時にショールーム アプリでの生中継もご覧顶けましたら
また違う視点でご覧頂けるかと存じます。投げ銭制もご利用いただけましたら幸いに存じます。

設定 [スマートフォン] 専用アプリのダウンロードが必要です。（登録無料）

※PLAY ストアなどから簡単にダウンロードできます。

[パソコン] 「SHOWROOM」と検索してください。

※登録無料の会員登録をおすすめします。

視聴「SHOWROOM」画面から「結城座」を検索してください。

「SHOWROOM(ご登録のみ)」から「投げ銭」をすることが可能です。ぜひお待ちしております。

※江戸写し絵の歴史、構造や技法については、三つ折りのパンフレット「江戸写し絵で船遊び」をご覧ください。